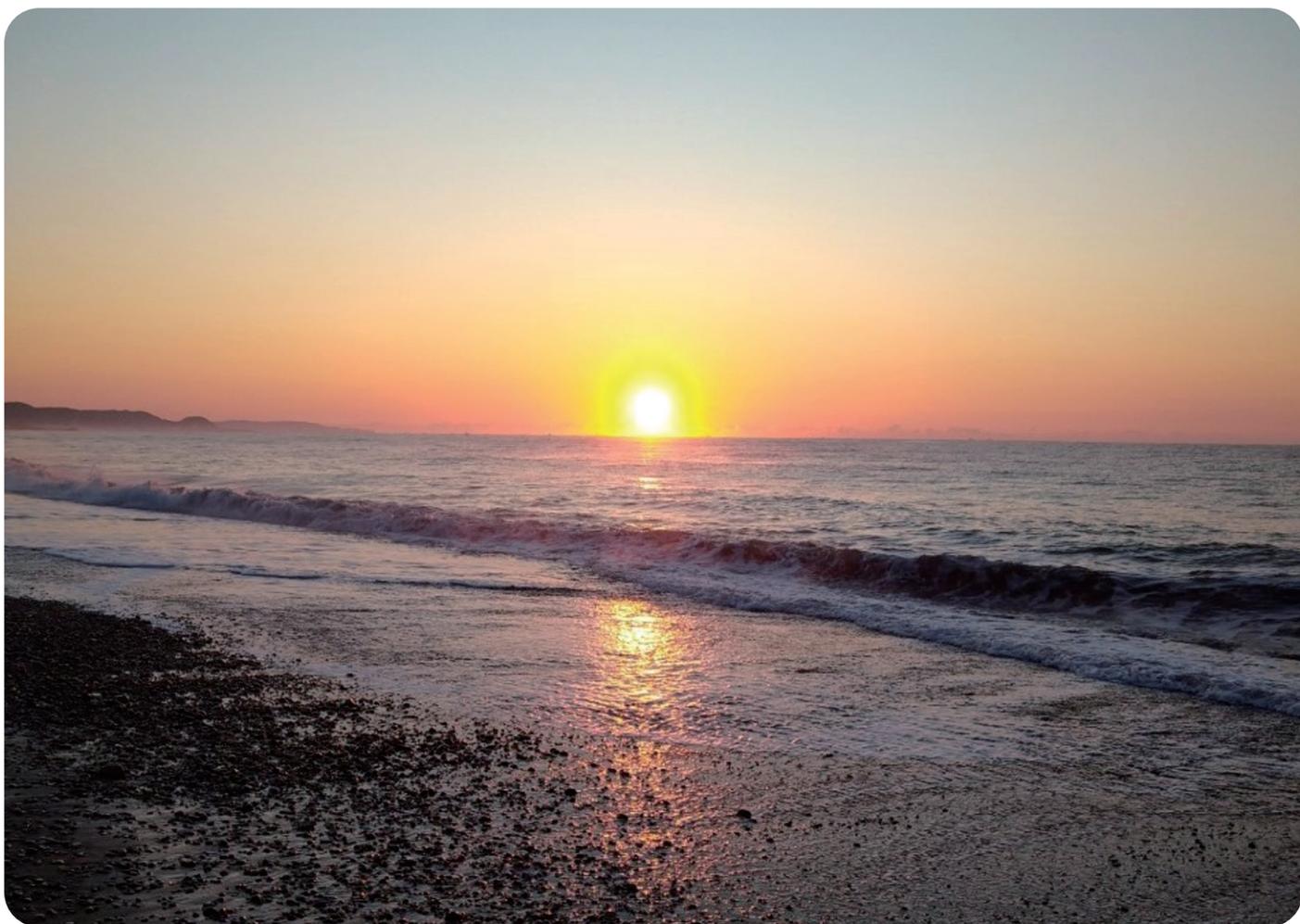


みなみ ぼう そう

南房総


第60号
令和3年5月13日
議会だより



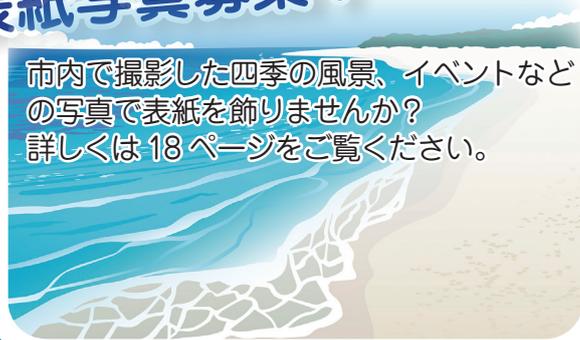
丸山地区 三島海岸日の出 (植田 茂氏撮影)

3月定例会レポート

当初予算審査	5p
補正予算審査	8p
4議員が市政を質す ～一般質問～	10p
議案審議	14p
こんなまちづくりに期待します	17p

表紙写真募集!

市内で撮影した四季の風景、イベントなどの写真で表紙を飾りませんか?
詳しくは18ページをご覧ください。



3月定例会



令和3年3月定例会は、2月25日から3月19日までの23日間開催され、条例議案15件、一般議案17件、予算議案16件、発案1件、請願1件を審議した。採決の結果、すべて原案どおり可決・採択した。

市長施政方針

市長 石井 裕

日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあり、本市においても、令和元年房総半島台風からの復興もままならない中での新型コロナウイルスの蔓延が地域経済に大きな影響を及ぼしています。

令和3年度予算は、災害復興関連予算、新型コロナウイルス感染症関連予算のほか、「第2次総合計画・前期基本計画」の中心的なコンセプトである「子育て世代の維持・増加」に向けた「魅力あるしごとをつくる」「安心して子どもを産み育てる」「選ばれる移住定住」などの施策に重点的に予算を配分しました。

また、将来にわたって健全な財政を堅持し、安心・安全な行政サービスを提供できるよう公共施設再編などの合理化を図るとともに、災害復興とワクチン接種を進め、一日も早く平穏な生活と活力ある地域を取り戻せるよう取り組んでまいります。

令和3年度 主な会計別予算

会計名	令和3年度予算額①	令和2年度予算額②	増減額①-②
一般会計	251億7,900万円	248億8,700万円	2億9,200万円
国民健康保険特別会計	52億7,816万5千円	52億6,686万円	1,130万5千円
後期高齢者医療特別会計	7億1,555万6千円	7億656万円	899万6千円
介護保険特別会計	58億4,685万6千円	60億8,571万円	△2億3,885万4千円

3 月定例会提出議案議決結果

議案種類	件 名	議決結果
議案第 2 号	南房総市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第 3 号	南房総市債権管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 4 号	南房総市預かり保育室の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 5 号	南房総市児童遊園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 6 号	南房総市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 7 号	南房総市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 8 号	南房総市病院の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 9 号	南房総市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 10 号	南房総市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 11 号	南房総市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 12 号	南房総市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 13 号	南房総市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 14 号	南房総市市営住宅設置管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 15 号	南房総市北三原農村広場施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 16 号	南房総市炭窯施設の設置及び管理運営に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第 17 号	契約の変更について（旧南房総市立和田小学校等解体撤去工事）	原案可決 全会一致
議案第 18 号	契約の変更について（第2期君津地域広域廃棄物処理事業）	原案可決 賛成多数
議案第 19 号	財産の減額貸付について（旧富山地域センター）	原案可決 全会一致
議案第 20 号	市道路線の変更について	原案可決 全会一致
議案第 21 号	南房総市新市建設計画の変更について	原案可決 全会一致
議案第 22 号	南房総市過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決 全会一致
議案第 23 号	市の区域内の字の区域の変更について	原案可決 全会一致
議案第 24 号	市の区域内の字の区域の変更について	原案可決 全会一致
議案第 25 号	市の区域内の字の区域の変更について	原案可決 全会一致
議案第 26 号	指定管理者の指定について（南房総市ちくら介護予防センター「ゆらり」）	原案可決 全会一致
議案第 27 号	指定管理者の指定について（南房総市とみうら枇杷倶楽部）	原案可決 全会一致
議案第 28 号	指定管理者の指定について （南房総市富山地域振興施設「富楽里」及び南房総市富山観光インフォメーションホール）	原案可決 全会一致
議案第 29 号	指定管理者の指定について （南房総市三芳鄙の里物産センター、南房総市三芳鄙の里交流センター及び南房総市三芳乳製品加工施設）	原案可決 全会一致
議案第 30 号	指定管理者の指定について（南房総市千倉黒潮物産センター）	原案可決 全会一致
議案第 31 号	指定管理者の指定について（南房総市和田地域振興拠点施設）	原案可決 全会一致
議案第 32 号	安房郡市広域市町村圏事務組合規約の変更に関する協議について	原案可決 全会一致
議案第 33 号	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、鴨川市、南房総市及び鋸南町広域廃棄物処理事業協議会規約の変更に関する協議について	原案可決 全会一致
議案第 34 号	令和2年度南房総市一般会計補正予算（第12号）	原案可決 賛成多数
議案第 35 号	令和2年度南房総市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致
議案第 36 号	令和2年度南房総市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決 全会一致

3 月定例会提出議案議決結果

議案種類	件 名	議決結果
議案第 3 7 号	令和2年度南房総市国保病院事業会計補正予算（第3号）	原案可決 全会一致
議案第 3 8 号	令和2年度南房総市水道事業会計補正予算（第5号）	原案可決 全会一致
議案第 3 9 号	令和3年度南房総市一般会計予算	原案可決 賛成多数
議案第 4 0 号	令和3年度南房総市国民健康保険特別会計予算	原案可決 賛成多数
議案第 4 1 号	令和3年度南房総市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 賛成多数
議案第 4 2 号	令和3年度南房総市介護保険特別会計予算	原案可決 賛成多数
議案第 4 3 号	令和3年度南房総市滝田財産区特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第 4 4 号	令和3年度南房総市北三原財産区特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第 4 5 号	令和3年度南房総市南三原財産区特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第 4 6 号	令和3年度南房総市国保病院事業会計予算	原案可決 全会一致
議案第 4 7 号	令和3年度南房総市水道事業会計予算	原案可決 全会一致
議案第 4 8 号	令和2年度南房総市一般会計補正予算（第13号）	原案可決 全会一致
議案第 4 9 号	令和3年度南房総市一般会計補正予算（第1号）	原案可決 賛成多数
発 委 第 1 号	南房総市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 全会一致
請 願 第 1 号	千倉町地域市民活動施設（公民館等）整備要望に関する請願	採全 会 一致

議案ごとの賛否

議案名	議員名	神作	山田	鈴木	石井	阿部	平川	安田	峯	川崎	関	長谷川	寺澤	鈴木	川上	飯田	辻	栗原	青木
		紀史	一洋	克哉	教宇	美津江	幸男	美由貴	隆司	慎一	壽夫	博	利郎	直一	清	彰一	貞夫	保博	正孝
議案第 2 号	南房総市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 18 号	契約の変更について （第2期君津地域広域廃棄物処理事業）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 34 号	令和2年度南房総市一般会計補正予算 （第12号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 39 号	令和3年度南房総市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 40 号	令和3年度南房総市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 41 号	令和3年度南房総市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第 42 号	令和3年度南房総市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 49 号	令和3年度南房総市一般会計補正予算 （第1号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

（賛否が分かれた議案のみ掲載） ○：賛成 ×：反対

令和3年度 南房総市一般会計予算

総額

251億7,900万円



当初予算

3月11日、予算審査特別委員会が開かれ、付託された議案を審査した。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎一般会計

◇財政状況

問 計画では、歳入247億9300万円、歳出239億3400万円だが、当初予算との差額が生じるのはなぜか。

企画財政課長 9月に説明した事業費は予定額を積算したもので、当初予算では見積徴取した正確な額を積算したため変動した。

問 財政シミュレーションどおりになるのか。

企画財政課長 新市建設計画が5年間延長し、令和7年度まで合併特例債が活用できる。主な事業は、それまでに計画し、その後は緊縮財政に努める。

問 合併特例債は、いくら使えるのか。

企画財政課長 当初予算での借入れが終わると55億円。

問 財源確保の方法は。

企画財政課長 地方創生等で人口減少対策に取り組んでいる。今後も子育て世代の事業を充実させたい。

◇財政調整基金・減債基金・公共施設等再編整備基金・廃棄物処理建設基金

問 それぞれの残高は。

企画財政課長 令和3年度末で財政調整基金32億4200万円、減債基金45億7300万円、公共施設等再編整備基金74億5300万円。廃棄物処理建設基金31億8400万円。

問 廃棄物処理建設基金は、マテリアル施設にも使うのか。

企画財政課長 施設建設や、その他やむを得ない事由で生じた経費に使

う。し尿処理施設や広域ごみの中継施設にも充当できる。

◇旧南三原小学校等跡地整備事業設計業務委託料

1822万7千円

問 公園化の設計委託料か。

学校再編整備室長 そのとおり。

◇高齢者運転免許自主返納者証明申請手数料

21万円

問 令和2年度末の利用見込み件数は。

企画財政課長 今年2月末で23件。

◇丸山分庁舎・公民館大規模改修事業

5205万2千円

問 基本・実設計でこの金額か。

管財契約課長 耐震改修時期はいくらか。

診断を経て、設計業務を考えている。総工費は約8億円の予定。令和3年度に設計、令和4年9月議会です工事費の上程を考えている。工期は2箇年の予定。

問 スクールバス運営費

2億1937万3千円

問 スクールバス運行委託料の増額はなぜか。

教育総務課長 混乗スクールバスの区間が嶺南学園まで延長され、混乗スクールバス分込みで契約し直したため。

氏名	日本花子	昭和40年03月16日生
住所	東京都千代田区霞が関2-1-2	
交付	平成24年04月01日 12345-1	
運転経歴証明書 (自動車等の運転はできません)		
番号	第 123456789 01 号	
有効期限	平成00年00月00日	00000
	昭和00年08月01日	公安委員会
	平成00年00月00日	

運転免許経歴証明書 (見本)
出典：千葉県警察ホームページ

(https://www.police.pref.chiba.jp/menkyoka/licence_certificate-yet.html)

◇学校給食センター等管理運営事業賄材料費
1億3980万9千円

問 無料にできないか。
教育長 保護者負担と
考えている。

◇衆議院議員選挙費
2870万円

問 移動困難者のため、
車を用意して車内で期日
前投票できる仕組みを作
る考えはないか。

選挙管理委員会書記長 現時
点でそのような移動困
難者の投票環境を整え
る予定はない。

◇増増・上滝田地区水
道未普及解消事業
7849万円

問 未普及地域の人の
負担は発生しないのか。
企画財政課長 水道局が
地元と協議し、工事は
負担なしで考えている。

◇Uターンによる起
業・就業者創出事業
1000万円

問 県のマッチングサ
イトに登録された企業
に就職・起業し、転入し
た世帯に支援金を給付
するようだが、何人を
想定しているのか。住宅
取得奨励金は別途受け
られるのか。
企画財政課長 1人10
0万円、10人分を想
定。住宅取得奨励金と
の併用はできない。

問 地域活力創造産業
高度化事業の展示ブ
ースと委託先はどこか。
企画財政課長 東京都
楽町交通会館8階のふ
ろさと回帰支援センター。

◇子ども医療費助成事業
8342万8千円

問 対象人数2919
人だが前年度と比べ
どうか。金額も前年度
比でどうか。
社会福祉課長 令和2年
度の受給者は9月末で
3065人。執行額は算
出できていない。

問 窓口負担を廃止す
る考えはないか。

社会福祉課長 頻回受診
が懸念されるため、窓口
負担は継続する。

◇新型コロナウイルス
感染症要支援者等
サービス提供慰労金
200万円

問 これまで交付対象
になった事例はあったの
か。前年度に交付対象
になる場合は支給され
るのか。
健康支援課長 該当者は
いない。

問 ケアマネジャーは
対象にしないのか。
健康支援課長 事例に合
わせ該当するか検討する。

◇新型コロナウイルス
感染症検査委託料
368万4千円

問 PCR検査の一部助
成は半額負担なのか。
健康支援課長 新たに福
祉施設等に入る市民に
1人2万円の助成を考
えている。



千倉保健センター

◇外出支援サービス事業
544万1千円

問 タクシー券・バス
券の利用者は何人を見
込むのか。
健康支援課長 タクシー
券700円×5500枚
×利用率7割。バス券1
60円×2万2200枚
×利用率7割で予算額
を算出した。

問 利用率は通年7割
ほどののか。
健康支援課長 利用率は
もう少し低いが、余裕を
持たせて7割とした。

◇千倉保健センター管理
運営事業
971万1千円

◇防災行政無線管理費
5235万1千円

問 令和元年度の台風
被害で中継局が被災
し、今も非常用電源を
使用しているのか。
消防防災課長 完全復旧
した。

問 保健センターとゆ
らりの間に大きな扉は
必要なのか。往來は可
能になるのか。
健康支援課長 利用方法
が異なるため必要。お風
呂の利用に支障が出る
使い方はできない。

◇特定空家等解体撤去
工事
1724万円

問 何件見込んでい
るのか。
建設課長 富浦1件、富
山1件、千倉1件の3件
を見込んでいる。

問 市内全体の特定空き家の件数は、建設課長 140件。

◇旧富浦幼稚園解体撤去工事請負費 6853万円

問 解体後の敷地の活用方法は、管財契約課長 現時点では決定していないが、児童遊園が隣接しているので併用を検討する。

反対討論

学校給食費の無料化、子ども医療費の窓口負担の廃止、外出支援バス券・タクシー券の複数枚使用を求める。
新型コロナウイルスの介護事業所への慰労金は一人当たりの支給とし、事後に感染が判明した場合も支給対象とすべき。
生活保護費減額は市民サービスの基準も低下させる。マイナンバーは5年後に運転免許証への紐づけされるので、



旧富浦幼稚園

賛成討論

令和元年度台風からの復興や新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、本市最重要課題である人口減少対策に重点的に予算配分されており、将来にわたって安心安全な行政サービスを提供するためのごみ処理広域化事業、公共施設や教育施設等の充実についても積極的に計上されているので、賛成する。

採決の結果、原案どおり可決

◎国民健康保険特別会計予算

◇短期人間ドック助成金 1050万円
問 短期人間ドックの件数は、保険年金課長 350件。

反対討論

人間ドックの補助額が5万円から3万円になるので、反対する。

賛成討論

令和元年度台風や新型コロナウイルスによる経済不況、被保険者数の減少という構造的な課題から税収の減少など財政は厳しい状況にあるが、本予算では他の財源で充当し、安定運営できる予算であるので、賛成する。

採決の結果、原案どおり可決

◎後期高齢者医療特別会計予算

◇後期高齢者医療保険料 5億1349万6千円
問 保険料が前年度比504万6千円増だが、法定減免者数は、保険年金課長 7・75割軽減2261人、7割軽減22億1169万5

減2249人、5割軽減1272人、2割軽減969人合計6751人。被保険者は今年3月1日現在で9335人。

反対討論

7・75割軽減2261人の保険料が、7割軽減となる。低所得者の保険料の負担増には反対する。

賛成討論

歳入歳出のほとんどが運営団体である千葉県後期高齢者医療広域連合から提示された額を計上しており、加入団体として必要な予算であるので、賛成する。

採決の結果、原案どおり可決

◎介護保険特別会計予算

反対討論

施設介護サービス給付費22億1169万5

千円について。補足給付の廃止で、市民税非課税で年収120万円の人には、施設の食費等が月2万円から4万2千円に大幅増となるので、反対する。

賛成討論

制度の定着とともにサービス利用が伸び、費用が増大する中、本市の高齢化率は45%を超えている。今後の需要を見据え、サービス提供体制の充実が求められる中、介護保険料額は第8期事業計画に基づき適正に算定され妥当なものであるので、賛成する。

採決の結果、原案どおり可決

◎滝田・北三原・南三原財産区特別会計予算
◎国保病院事業会計予算
◎水道事業会計予算

原案どおり可決

当初予算

一般会計補正予算第12号・13号

12億3,086万8千円減額 予算総額 297億2,621万4千円に

補正予算

3月11日、予算審査特別委員会が開かれ、付託された議案を審査した。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎一般会計(第12号)

◇公共施設再編整備基金積立金
6億6685万6千円

問 財政調整基金ではなく公共施設等再編整備基金に積み立てる理由は。

企画財政課長 財政調整基金の残額が多いと国からの指導を受け、金額調整後、将来の公共施設の修繕・建設等に使えるよう公共施設再編整備基金に積み立てた。

問 公共施設等再編整備基金が75億円と増えているが、この基金には国の指導はないのか。

総務部長 指導があるのは財政調整基金のみ。

◇し尿処理施設建設事業
521万円

問 し尿処理施設建設の進捗状況は。

環境保全課長 令和2年9月に用地を取得。現在、総合評価一般競争入札で事業者の選定を行っている。

反対討論

広域ごみ処理施設にかかる20年間の自治体負担を定める債務負担行為が増額されるので、反対する。

採決の結果、原案どおり可決

◎一般会計(第13号)

◇福祉避難所運営事業
60万2千円

問 備品を追加購入する福祉避難所の数と、備品の内訳は。

社会福祉課長 福祉避難所27カ所中7カ所にマスク14箱、ペーパータオル14袋、フェイス

シールド14枚、アルコールティッシュ14箱、布製パーテーション56枚を購入予定。

問 福祉避難所7カ所に同数の備品を購入するのか。追加購入予定のない福祉避難所の備品は足りているのか。

社会福祉課長 追加購入分は市で一括管理し、発災時に開設された福祉避難所に配布したい。

問 各福祉避難所に備蓄できないのか。

社会福祉課長 その時々々の災害・各施設の状態を確認した上でないと対応が難しいため各福祉避難所に備蓄する考えはない。

◇中小企業等渇水対策支援事業
1億3047万2千円減額

◇農業渇水対策支援事業
1855万1千円減額

◇水産業渇水対策支援事業
30万円減額

◇道の駅総務費
61万9千円減額

◇渇水対策入浴支援事業
9625万5千円減額

問 各渇水対策支援事業の利用状況は。

商工課長 商工課の給付金と補助金は、断水に備えての対策だったので安全宣言後、概ね5分の1の事業費を残し減額。申請状況は、給付金1件、補助金8件。

農林水産課長 農業渇水対策支援事業は断水しなかったため給付金の執行はなかった。補



福祉避難所用の備品

助金は断水に向けた準備をした人に支援した。300万円を残し、125万円減額。

観光ロモーション課長 仮設トイレ用水運搬業務委託料と入浴支援業務委託料は、断水しなかったため全額減額。

問 渇水対策支援事業の財源は、どこから出していたのか。

企画財政課長 繰越金等の一般財源から充当したので、一般財源に返す。

◇新型コロナウイルス
対応道の駅対策事業

1610万4千円

問 具体的な事業内容は。

観光プロモーション課長 周

辺の農産物や水産物等の売り上げ増のため、道の駅を使った自社のEC（エレクトロニクス・コマース）サイトを立ち上げる。株式会社ちば南房総に助成する。
ウィズコロナに合わせて、第三セクターの業務改善や人材育成、販売促進アドバイスを受ける人の派遣費用を補助する。

問 ECサイトとは。

観光プロモーション課長 農

産物や水産物をインターネットで受注し、宅配するシステム。

原案どおり可決

◎後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

後期高齢者医療広域連合納付金662万6千円の減額。

原案どおり可決

◎介護保険特別会計補正予算(第4号)

基金積立金の増額と

諸支出金の減額併せて1101万3千円の増額。

原案どおり可決

◎国保病院事業会計補正予算(第3号)

病院事業費67万1千円の増額。

原案どおり可決

◎水道事業会計補正予算(第5号)

配水設備費7687万9千円を減額。

原案どおり可決

◎令和3年度一般会計(第1号)

◇コールセンター業務委託料
1937万4千円

問 どのような業務か。

保健予防室長 安房地

域医療センターと亀田総合病院での集団予防接種の予約受付。

原案どおり可決

◇高齢者施設・障害者施設・通所・訪問事業所従事者の抗原定性検査費用一部補助
4338万円

問 施設従事者は県が検査する。訪問事業所従事者は抗原定性検査ではなくPCR検査にすべきではないか。

保健福祉部長 要望として承る。

反対討論

訪問事業所従事者への検査は、抗原定性検査ではなく、PCR検査とすべきと考え、反対する。

採決の結果、原案どおり可決

採決の結果、原案ど

おり可決

議会だより第59号掲載記事の一部訂正について

令和2年第4回定例会における関壽夫議員の一般質問に対する商工観光部長の答弁の一部が、令和3年第1回定例会において訂正されました。

これに伴い、議会だより第59号（令和3年2月11日発行）13ページの記事を次のとおり訂正いたします。

問 優先交渉権者が断念したあと、次点の南房総リパブリックに利活用の意向確認をしたのか。

【訂正前】
商工観光部長 意向はないとの返事だった。

【訂正後】
商工観光部長 意向確認を行ったが、南房総リパブリックからの「地域住民へ何の説明もない中で、私たちのみに話があり、意向を伝えることはあり得ない。」等という話を踏まえ、再活用の提案意向はないものと判断した。



新型コロナワクチン接種班を新設



平川 幸男議員

千倉地区にコミュニティセンター、図書館を核とした複合施設をつくる考えは

早期に提案できるように取りまとめた

旧忽戸小学校利活用

問 以前に利活用の提案をした際、検討中とのことだったが、進捗状況は。

教育長

平成26年度、30年度に公募型提案募集を実施し、平成29年度には千倉地区社会体育施設整備構想を提案したが、残念な

がら実現には至っていない。地域の方々の声を踏まえ、文化活動やコミュニティ活動の拠点施設の整備や健康づくりの拠点として、年間を通じて多くの人々が交流できる場の整備を中心に検討を進めており、早期に提案できるよう取りまとめをしたい。

観光誘客と露地花の作付け支援

問 一昨年の台風被害と昨年からコロナ禍により、活発な観光誘致活動ができなかったと思うが、どのような誘致施策を行っているか。また、誘致のための新たな取り組みがあれば伺う。

市長 宿泊者や宿泊事業者を支援するクーポン事業や誘客効果を高めるため市内のビルの大形ビジョンやFMラジオを活用した宣伝を行った。また、他の観光地との差別化を図るため観光施設や飲食

問 春先までの観光客誘致の1番の目玉は露地花であるが、作付けが年々減って荒地が増えている。その対策をどのように考えているか。

市長 荒廃地の草刈りや耕運を市が行い、地域で耕作する事業を行ったが、耕作されなかった。今後、地域の人たちと行政が一体となって取り組む「人・農地プラン」の策定や農



旧忽戸小学校

教育長 市の状況を考えると観光や産業振興は極めて大事な視点だと受け止めているので、こうした視点

も含めて検討を進めた。店で使える電子クーポン事業を行った。

また、露地花であるが、作付けが年々減って荒地が増えている。その対策をどのように考えているか。



観光客誘致の目玉「花畑」



阿部美津江議員

新型コロナウイルスワクチンの接種体制は

集団・個別ともに実施できるように調整している

新型コロナウイルスワクチン

問 接種スケジュールは。

市長 3月下旬をめどに市から高齢者に接種券を発送し高齢者への接種を4月以降に実施する。高齢者以外で基礎疾患を有する方や高齢者施設等の従事者、それ以外の方は、ワクチンの供給量を踏まえ、順次接種する。

問 勤務地や、かかりつけ医が他自治体であった場合は、圏域体制での接種準備も必要と考えるが。

保健福祉部長

安房郡市内の医療機関にて所在市町村と同様に、ワクチン接種できるように調整をしている。

問 高齢者への送迎対応は。

保健福祉部長 高齢者の外出支援タクシー、バスの利用者・免許返納者・福祉タクシー

助成利用者は、ワクチン接種限定の助成を検討している。

問 正確な情報の周知などのツールとして、自治体公式LINEを活用する考えは。

総務部長 運用面での問題はなにか等を調査研究し、開設に向けて検討したい。

胃がんリスク検診

問 胃がんリスク検診を導入する考えは。

市長 胃がんを診断するものではないため、40歳以上の方を対象に胃部エックス線検査を推進している。

子宮頸がん予防ワクチン

問 個別に情報提供することを徹底されるよう通知が発出されているが、接種勧奨の現況は。

市長 例年行っている通知とは別に、最終学年である高校1年生相当の年齢の女子を持つ保護者に対し、厚生労働省からのリーフレットを同封した通知を昨年11



子宮頸がん予防ワクチンのリーフレット
出典：厚生労働省ホームページ
(<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/index.html>)

月上旬に発送した。

移住交流施策

問 ワークスペースを確保した宿泊事業者への支援策は。

市長 各種メディアやSNSを活用し広報・PRをする。旧戸小学校は、地域の方々の声を

に加えて、サテライトオフィスやコワーキングスペースを併設した複合的な施設整備する考えは。

教育次長

より多くの方々に活用していただける新たなコミュニティ施設、複合施設の再編とういうことでも検討していく。

問 受け止める施設の整備



ワークスペースを確保した宿泊施設



安田美由貴議員

訪問介護従事者に唾液PCR検査をすべきでは

抗原検査への助成を検討中

新型コロナウイルス対策

問 抗原検査では無症状感染者を見つけれない。唾液PCR検査にすべき。

保健福祉部長 県内全域の高齢者施設で従事者の唾液PCR検査を行うよう、県に要望すべきではないか。

議したい。

問 自宅待機の軽症患者や無症状感染者に、パルスオキシメーターの貸与や食べ物など生活に必要な物資を届ける体制を整えるべきではないか。

市長 県が対応しており、市は個人を特定する情報を把握していない。

問 市の新型コロナウイルス相談窓口への問合せ件数はどうか。感染拡大時の相談体制を整えるべきではないか。

保健福祉部長 83件の相談を受け、引き続き健康支援課保健予防室で対応する。

生活保護の扶養照会

問 扶養照会はやめるべきではないか。

市長 生活保護法で保護に優先すると定められているので、実施する。

問 義務ではないのではないか。

保健福祉部長 照会するものとは判断している。

問 扶養照会は年間何件行い、扶養につながったのは何件か。

保健福祉部長 102件行い、扶養にはつながっていない。

高齢者施設等での食費

問 住民税非課税世帯で年金が月10万円〜12万円の市民の施設での食費などが、2万円から4万2千円となる人数は。

市長 ショートステイでの食費が値上げとなるのは何人か。値上げすべきではないのでは。

市長 月2万円の人は291人。うち175人が月4万2千円になる。

ショートステイでの食費は、216人が値上げ。国の基準に沿って運営する。

外出支援タクシー券

問 富津市では4月からタクシー券

を一度に複数枚使える。南房総市でもそのようにする考えはないか。

市長 他市の状況や利用状況を確認し、検討する。



唾液 PCR 検査



高齢者外出支援バス・タクシー券



市教育委員会



栗原 保博議員

入札工事における官製談合防止法違反容疑による職員の逮捕について

職員の判決結果を受け、執行部としての責任を考えてゆく

公共工事の発注と現状

問 官製談合防止法違反容疑による職員の逮捕についてのどのように考えるか。

市長

市民の皆様からの信頼を失墜させた事は誠に遺憾であり、改めて深くお詫び申し上げます。

市として綱紀の粛正と法令の遵守について全

副市長

職員に徹底する事を通知すると共に起訴された職員については休職処分とした。

入札制度におきましては、

官製談合が疑われる事のないよう予定価格の事前公表を行うなど、入札制度を適宜見直し、公正性・透明性の確保を図り、市民の皆様からの信頼回復に全力で務めてまいりたい。

教育長

このような不祥事が二度と

起こらないよう、市民の皆様からの信頼回復や事件の再発防止に向けて、なお一層の綱紀粛正と倫理観の向上、管理体制の強化に努め、市政に対する信頼回復に全力

で取り組んで参りたい。

問 今回の事件について市長をはじめとする執行部はどう責任を取るのか。

市長 現段階では判決が出ていないので、判決の結果を受け、考えてまいりたい。

問 令和2年度に執行された入札の件数と総額は。

市長 令和3年2月5日現在で執行件数は98件、総額で約39億円。

問 落札率が高いのではないか。

総務部長 執行したうち50件が97%以上の落札率であったが、応札価格は応札者の実情に

適正に見積もられたものと推測している。

なお、全体の平均落札率は94・8%で、あくまでも案件ごとの結果

によるものと考えている。

新型コロナウイルス

問 介護従事者への危険手当や慰労金

の支払い制度はできていないのか。支給は行われているのか。

保健福祉部長

感染症者等に対するサービス提供慰労金支給要綱を策定し、昨年12月4日に告示をしているが今までにその対象となった事業所はない。



総務

千倉町地域市民活動施設整備要望の請願を採択

3月8日、総務委員会が開かれ、請願と付託議案を審議した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎千倉町地域市民活動施設（公民館等）整備要望に関する請願

千倉地区では10年前に公民館が解体され、市民活動の拠点施設は未整備。高齢化・過疎化で文化活動は停滞・衰退しつつある。

これまで千倉保健センターなどで活動してきたが、地域住民から「どこへ行けば文化活動に参加できるのかわからない」との声も聞く。

文化祭では、仮設舞台の設置や片付けに苦勞しており、展示場所や期間が制限され、活動を停止したサークルもある。

そこで、旧施設の利活用を含め、千倉の住民が気軽に寄り合える施設環境と文化活動に

適した室内環境を備えた、公民館がコミセンの設置・整備を要望する。

問 公民館の整備は検討中か。市内で人口が1番多い千倉に施設を建設すべきではないか。

教育長 色々な条件を踏まえ、早期実現に向け提案したい。

問 文化祭の実施状況は。生涯学習課長 令和2年度は、コロナ関連で、多くの支部が実施していない。

問 市内外の人が交流する複合施設を考えているのか。

教育長 今後の提案に含めて考えたい。

「早期の整備に着手されたい」と意見を付し、採択

◎預かり保育室設置管理条例の一部改正

預かり保育で、夏休み期間中に給食を提供。給食費を定める。

問 白浜預かり保育室だけ除外する理由は。子ども教育課長 白浜以外の5園は自園給食だが、白浜は、千倉の給食センターで作っており、夏休みなどに給食ができないため。

問 自園給食にできないのか。

子ども教育課長 調理室がなく、今のところ他園と同じ体制は考えていない。

◎児童遊園設置管理条例の一部改正

丸山・加茂の児童遊園を廃止。

問 児童遊園は、今後全部なくすのか。

市長 遊具等が老朽化した公園は、廃止している。

◎契約変更（旧和田小学校等解体撤去工事）
756万5千8百円
増の2億8311万
5千8百円に

問 スロープを緩やかにする理由は。

学校再編整備室長 体育館が避難所なので、車椅子でも上げられるようにするため。

問 大雨に備えて、側溝を設置する計画か。

学校再編整備室長 校庭の周りに、高さ20cmの擁壁付き側溝、法面の下にアスファルト製の縁石（アスカーブ）を設置する。

◎過疎地域自立促進計画の変更

計画に三芳保健福祉センターの大規模改修を追加。

問 新たな過疎法の期間は。将来、対象から外れるのか。

企画財政課長 約10年間。昭和50年〜平成27年。



旧和田小学校正門のスロープ

年の人口減少率から、新過疎法の対象となると考えている。

◎安房広域市町村圏事務組合規約変更協議

安房広域の事務所を館山博物館2階に移転。

問 建物の老朽化が移転理由か。

企画財政課長 令和元年台風による雨漏りで、一部の会議室が使えず、館山市と協議し移転する。

◎市債権管理条例の一部改正

滞納している市税などの取り扱いを定める。

問 給食費の過年度滞納金は、市の債権か。

市長 市の債権のうち私債権。滞納は278件、114万744円。

◎新市建設計画の変更

合併特例債の期限を5年間延長。

◎一般職員給与与条例の一部改正

会計年度任用職員の特末手当を減額。

原案とおり可決

福祉

子ども医療費助成 所得制限を廃止

3月5日、福祉委員会が開かれ、付託された議案を審議した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎子ども医療費助成条例の一部改正

問 所得制限の件数は。館山市と南房総市、どちらが先に廃止と判断したのか。

社会福祉課長 83件。どちらが先ということはなく、市の判断として廃止に踏み切った。

◎国民健康保険税条例の一部改正

都市計画区域の低未利用土地などを譲渡した場合、確定申告等で、長期譲渡所得から100万円控除される。

問 市内には都市計画区域がないが、対象の土地建物はいいのか。保険年金課長 ない。市外に対象の土地建物がある人は、確定申告等

で控除される。

◎介護予防支援事業の人員・運営・援基基条例の一部改正

虐待防止研修や職場内のセクハラ・パワハラ対応などを定める。

問 確認は市が行うのか。報告はあるのか。事業所数は。

健康支援課長 実地指導時に市が確認する。事案が発生したら、事業所が市に報告する。従業員などからの報告はある。事業所数は2事業所。

◎指定地域密着型サービス事業の人員・設備・運営基準条例の一部改正

問 事業所数は。健康支援課長 24事業所。

◎指定地域密着型介護予防サービス事業の人員・設備・運営・支援基準条例の一部改正

問 事業所数は。健康支援課長 10事業所。

◎指定居宅介護支援事業の人員・運営基準条例の一部改正

問 事業所数は。健康支援課長 25事業所。

◎介護保険条例の一部改正

介護保険料を3年間据え置く。

◎病院設置条例の一部改正

富山国保病院の診療科目を内科・整形外科・リハビリ科・外科・消化器内科とする。

◎指定管理者の指定(ちくら介護予防センター「ゆらり」)

5年間、社会福祉協議会を指定。

◎財産の減額貸付(旧富山地域センター)

善隣会が経営難のため、月132万円を94万円で貸し付ける。

原案とおり可決



善隣会が運営する「夕風の郷」

産 業

5つの「道の駅」の管理 (株)ちば南房総を指定

3月8日、産業委員会が開かれ、付託された議案を審議した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎指定管理者の指定(富楽里・観光インフォメーションホール)

問 令和4年度に収支が減る理由は。令和5年度の施設利用料は今年度の22%増。テナントは困らないのか。

観光プロモーション課長 大

規模改修に伴い仮店舗での営業のため減っている。令和5年度に改修が終わり、店舗が大きくなるため、20%ほど上げる予定。今後各テナントと協議する。

◎指定管理者の指定(三芳鄙の里物産センター・交流センター・乳製品加工施設)

問 鄙の里の設置目的は、他と違うが変えな



市内8カ所の道の駅

いのか。

観光プロモーション課長 のままでききたい。

今

◎指定管理者の指定(千倉黒潮物産センター)

問 飲食部門の店舗が、ずっと空いている。入居しやすい状況にできないか。

観光プロモーション課長 随

時募集しているが、応募者がいない。(株)ちば南房総で、テナント料について話し合いたい。

◎指定管理者の指定(和田地域振興拠点施設)

問 SNSでの情報発信は、考えているのか。

観光プロモーション課長 プ

ロジエクトチームを立ち上げ考えている。

◎市営住宅設置管理条例の一部改正

問 旧富浦市営住宅を解体。

建設課長 工期はいつまでか。3月26日まで。

◎北三原農村広場施設設置管理条例の廃止

問 廃止後の利用は、どうするのか。

農林水産課長 地元の意向を聞き考えたい。

◎炭窯施設設置管理運営条例の廃止

問 ふれあい牧場内の炭窯施設は、どこが管理していたのか。

農林水産課長 市が直営で管理していた。

◎契約変更(第2期君津地域広域廃棄物処理事業)

問 総事業費を5億8573万9千円増の82.6億4573万9千円に。

環境保全課長 契約変更後、令和5年度まで環境影響評価を実施する。

◎字の区域変更

豊岡・深名・平久里下の県営土地改良事業が終わり、清算のため区画を変更する。

問 市内すべての圃場整備は終わるのか。

農林水産課長 大貫地区が令和5年3月完了を目指している。

◎6市1町広域廃棄物処理事業協議会の規約変更協議

事務所を木更津市から富津市に移転。

◎市道路線の変更

丸山・白子の仲原踏切まで市道を延長。

◎指定管理者の指定(とみうら枇杷倶楽部)

原案どおり可決



こんなまちづくりに期待します

自助共助



なかがわ とよひこ
中川 豊彦さん
(三芳地区)

南房総市は、高齢化比率県内第3位であり、地域の住民の皆さんを見ているだけで納得するところです。

とはいうものの私の近所の皆さんは畑仕事や奉仕作業、地区の行事にも参加されるほど活発で元気な方々ばかりです。

また、この地域の結束は固く、互いに助け合い協力し合う自助共助の力や高齢の単身、夫婦のみの世帯であっても安心して暮らしていける仕組みが自然とできているのだと感じます。

しかしながら、病気やケガ等で地域の支えがあっても生活が困難になることは少なくないと思われます。「ゴミ出しができなくなった」「家の中の片づけが困難になった」「最近、顔を見ない」そんな日常の小さな変化に私たち若い世代が気づき、発信することができます。行政の方にはそういった声をきちんと汲みとっていただき、地域での生活を安心安全に継続できるよう期待しています。

私たちの街



ひらた
平田エヴァさん
(白浜地区)

南房総は夫が友達に紹介され、時間が空く度に彼ら共通の趣味「釣り」をするため何度も訪れていました。それ以来夫は私や子どもたちも同行させて花摘みやいちご狩りに海水浴、時には釣りをしたりと、家族の思い出を築くうちに、いつしか「ここに住みたい」と思うのは自然な流れでした。早速ことを起こし2015年に家を買ひ、2016年には子どもたちと引っ越し、新たに南房総を終の棲家と決めました。

ただ当初は地域の慣習や地域の決まりに戸惑うことばかりで大変でした。しかし、近所の人々に助けていただき、乗り越えてきました。

私たちのコミュニティは、伊勢海老を網から慎重に取ることや網を繕うことなど、多くの新しいことを教えてくれます。毎日が新鮮で一つ一つが生きた勉強です。夏には海女祭りや盆踊り、地域の住民の一人として参加しています。私のような外国人にとってお揃いの浴衣を着ることはとてもエキサイティングです。

ただ、地域で作りに上げていく体育祭や夏祭りなどいろいろな行事が新型コロナウイルスにより一時的に休止されることはとても悲しいことだと思います。私たちの生活が通常に戻るよう、切に願うばかりです。

現在私は近くの市で英語を教え、夫は漁師として日々生活を送っています。教育と漁業を通じて、私たちのまちに貢献することができればと願っています。

議会広報編集特別委員会では、市民の皆様のまちづくりに対するご意見・ご要望の投稿を募集しています。掲載を希望する場合、本文は400字以内、顔写真が必要です。

※地区ごとに掲載していますので、時間がかかる場合があります。

連絡・投稿先 南房総市富浦町青木 28 番地

議会広報編集特別委員会 TEL 0470-33-1111 FAX 0470-20-4595



表紙の写真を募集します

市議会では年4回（5月・8月・11月・2月）議会だよりを発行しています。開かれた議会を目指し、より市民に親しまれるため、表紙写真を募集しています。

募集する写真

市内で撮影された四季の風景、イベントなど

応募資格

市内在住・通勤・通学の人



応募方法

住所・氏名・電話番号・撮影場所・撮影日時を記入のうえ、議会事務局へ電子メール、もしくは郵送・持参してください。
(データで送る際はサイズ2MB以上5MB未満でお願いします)



応募上の注意

- ・市内で撮影された、横位置のカラー写真に限ります。
- ・応募写真に個人を特定できるような人物（第三者）が写っているとき、または撮影した対象物が個人の所有物である場合は応募者の責任で人物（被写体）、または所有者の承諾を得てください。
- ・採用された場合、表紙に氏名を掲載させていただきます。
- ・ご応募いただいた写真などは原則返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

選考方法

市議会広報編集特別委員会が選考します。

応募の締め切り

令和3年7月9日（金）まで

南房総市議会のホームページでライブ・録画配信しています。スマホでも視聴できます。

市ホームページ

市議会

市議会インターネット中継



からご覧ください。

6月定例会は
6月1日（火）

午前10時から
予定しています

傍聴手続きは簡単!!

市役所2階で住所・氏名
を書きだけです。



お問い合わせ

南房総市議会事務局

住 所：〒299-2492

南房総市富浦町青木28

電 話：0470-33-1111

メール：gikai@city.minamiboso.lg.jp



人類史に残る被害を呈している新型コロナウイルスの猛威から1年が過ぎました。感染拡大を抑えるための行動制限により、市民活動や経済活動、日常生活への影響はまだまだ続いています。

新型コロナウイルスを克服する大きな希望であるワクチンは、市民が安心して円滑に接種できるように議会として接種体制などについてもさまざまな観点から提案してまいりました。

全市民希望者へのワクチン接種の準備も整いつつあり、日曜日に実施される集団接種と各旧町村の医療機関での接種が可能となります。

今後も市民に開かれた議会を目指してまいります。